

中学校区におけるめざす子ども像
●地域を愛し、地域の良さを外に発信できる子 ●校区で育ったことや経験を糧にして進路選択ができる
●判断力・表現力を育むとともに、主体的に学習に取り組むことができる子

2024年度 重点目標
【めざす子ども像】●自ら考え、よく学び、自信をもって活躍できること ●人とつながり、協働できること ●夢の実現に向けて、粘り強く努力することができること ●豊かな人権感覚を持ち、素直で明るく思いやりのある
【めざす学校像】◆楽しく学べる学校 ◆人権尊重の精神を基盤とし、高めあえる学校 ◆「チーム力」を発揮して子どもを育てる学校 ◆規律ある落ち着いた学校

確かな学びの現状
○学習の基礎・基本の定着として、全学年で「自学ノート」を活用した家庭での自主学習が定着してきていることや、自身で課題を見つける行動や取り組む姿勢が見えてきている。
○子どもたちの表現力向上に向けて、ペア・グループでの授業形態を多くとり、相手の意見を聞くことや自身の言葉で表現する力が身に付いてきている。
○学年に応じてタブレットを活用した授業計画を策定し、子どもたちが主体的に学ぶ機会を多く創出できてきている。
○学びのコンパス実現に向けた教師による授業計画の策定や子どもたちの積極的な授業への参画が重要
豊かな心・健やかな体の現状
【豊かな心】
□たてわり活動を通じて、子どもたち一人ひとりが、相手を思いやる気持ちや、助ける行動が多くみられる。
□道徳授業における課題を通して、自分の考えを持つ大切さやより良い生き方について学ぶ姿勢が見えている。
【健やかな体】
◆運動の楽しさを実感できる体育の授業の実施や縄跳び・かけあし朝礼を通じて、子どもたちの運動能力向上につながっている。
◆避難訓練を通じて、命を守る行動や災害に対する備えの重要性を理解している。

Table with columns: 大項目, 中項目, 具体目標, 具体的な取組, 判断基準, 評価方法, 評価時期, 進捗確認, 達成状況(年度末) (自己評価, 学校関係者評価)

校長より(年度末)
学校関係者評価者から(年度末)